第638回福崎町教育委員会会議録

開催日時 令和4年5月27日(金) 15時30分~17時25分

開催場所 福崎町役場 3階 第2委員会室

出席委員 髙橋 渉、桑谷祐顕、井奥智子、中田貴子、西村照明 事務局 学校教育課長 大塚謙一、社会教育課長 木ノ本雅佳

1、開会

2、第637回議事の報告を会議録により行い、承認されました。本会の署名委員として桑谷委員・西村委員を指名しました。

3、教育長報告

(1) 園・小・中学校(4月・5月当初の様子)

こども園では、高岡幼児園以外はコロナの感染児や濃厚接触児が多数いました。陽性者は濃厚接触者へ連絡をすることになっていますが、連絡することを知らない、またはしない保護者が多いと報告があり、園だより等で、陽性者に特定されたら濃厚接触者に該当する方に連絡することを周知するよう指示しています。また、子どもが発熱していたにも関わらず、友だちと遊ばせていた保護者がいました。「ふわふわドーム」では、右肘を骨折した園児がいました。園長会での検討・協議により、①2年間実施がないプール遊びは縮小してでも実施して欲しいと依頼しました。②集金を金融機関の引き落としにしてほしいと意見があり、金融機関の引き落としの説明を聞く予定にしています。③給食日数を増やすことについては、何日増やすのかやそれによる給食費の増額について保護者の意見、要望を把握するよう依頼しています。

小学校では、高岡小学校は新任教職員が2人配置され、職場に活気があります。福崎小学校は、「ふわふわドーム」での怪我や喧嘩が多いため、使用について注視しています。田原小学校は、学校の鉄棒と町のスケートボード場で児童の大きな怪我が2件ありました。SNSのトラブルが1件ありました。また、スケートボード場でオリンピック競技にもなっているBMXの自転車を乗り入れていた児童がいたため、スケートボード場でのBMXの利用について、現在社会教育課で検討をしています。八千種小学校は、コロナ関係で陽性児童1人、濃厚接触者6人がいましたが、濃厚接触者は全て家庭内感染という状況です。

中学校では、西中学校は入学式に新1年生が全員出席したと嬉しい報告がありました。始業式では2・3年生10人が欠席したということで、不登校生徒への対応が今一番大きな課題だと思っています。サルビア会館で実施している適応教室の生徒が、学校へ戻れたという報告もありました。4月30日に体育館へ不審者の侵入があり、警察が調査中です。また、コロナにより第2学年と第3学年の学年閉鎖を5月7日~10日に行いました。10日から修学旅行に行く予定であったため、修学旅行を延期しています。東中学校は、地域の人から下校時の自転車の安全な使用について指導を受けました。不登校生徒に対して、登校するきっかけ作りをしたいと報告がありました。

小中学校共通として、コロナの感染はほとんどが家庭内感染です。今年は水泳指導を実施します。また、小学校で遠野市との児童交流の参加希望者を募集中です。5月31日が締め切りですが、現時点で38人の希望が出ています。定員は15人のため

抽選になります。

学童保育園の園長会を5月13日に開催しました。現在の利用児童は西部・東部共に50人~60人程度で新1年生が多いです。全ての指導員が毎日の勤務ではないため、共通理解が難しいという課題があります。子どものトラブルを見逃したり、何かあった時の報告や引継ぎが徹底できていない面があります。両園長とも、怪我に対しては細心の注意を払っており、できるだけ病院に連れて行くようにしています。園長の方針は、<学童内のことは学童で責任を持つ>で、都度指導員には注意していると報告がありました。これから熱中症が心配されるため、経口飲料水を学童の冷蔵庫で保管しています。また、学童には電話がないため携帯電話を置いていますが、その携帯電話が古く故障が心配されるため、早めに更新したいと思っています。今後、夏休みに向けて、学童保育の利用者が増加するため教室が狭くなり、今まで設けていたお昼寝の時間をどうするか、工夫を考えています。

(2) 連絡·報告事項

- ①髙寄十郎前教育長が瑞宝双光章を受賞されました。
- ②文科省の検定に合格した全ての小・中学校の教科書の展示会を、福崎町立図書館メディアルームで6月1日~16日まで開催します。

(3) 学校行事等

- ①小学校と中学校の連携交流授業を年4回実施します。中学校教員が小学校で英語の授業をしたり、小学校教員が中学校で複数指導に入って指導するという交流授業を例年行っており、今年度も6月から始まります。
- ②小学校・中学校で学校ごとに交通安全教室実施します。
- ③5月27日にわくわくオーケストラを実施します。西中学校・東中学校の1年生が 西宮に行き、本物のプロのオーケストラを聞くという県の行事に参加しています。
- ④自然学校は、田原小学校と八千種小学校が6月13日~17日、福崎小学校と高岡 小学校が7月11日~15日、それぞれ1週間実施する予定です。
- ⑤修学旅行は、小学校が10月20日~21日に奈良・京都方面へ、中学校が5月10日~12日に伊勢・滋賀方面へ行っています。東中学校では、不登校気味の生徒の欠席が2人、コロナの不安による欠席が1人、当日朝の発熱による欠席が1人の計4人の欠席がありました。西中学校は学年閉鎖により延期となり、10月2日~4日の実施を検討しています。
- ⑥民生委員との懇談会を小学校・中学校の各校で1学期中に実施する計画です。
- ⑦学校評議員会を、各校とも6月末までに実施し、地域の評議員から意見を聞く予定です。
- ⑧ヤングケアラーについて、家庭訪問後に教頭が各担任に聞き取りを行いました。ヤングケアラーの定義がないので確認が難しく、また家庭の状況を初対面で踏み込んで聞くこともできませんが、ヤングケアラーと思われる生徒数名の報告がありました。教育委員会からは、その生徒への配慮と理解に努め、場合によっては教育相談もしてもらいたいと依頼しています。

(4) 検討事項

- ①小学生の「ふわふわドーム」について、現地の看板には3歳~6歳が使用すると書いてありますが、確認したところ小学生が使用しても安全性に問題はないということだったので、小さい子がいたら譲ってあげるよう指導していました。しかし、事故が多発しているため、各小学校へ小学生の使用禁止を通知しました。
- ②さるびあドームの予約について、社会教育課から報告があるため省略。

- ③スケートボード場に夜間照明を設置して欲しいと要望がありました。設置費用として1,700万円程度必要となるため、既設の照明を利用して明るくできないか検討しています。
- ④スケートボード場に大型障害物をもう一基設置して欲しいと要望がありました。設置費用は200万円程度ですが、設置する場所がありません。今の広さで設置すると危険があります。利用者の多くが初心者であれば、そのような高度な設備は必要ありませんが、熟練者が多い場合は必要になってくるので、どのような人が利用しているか確認しているところです。
- ⑤スケートボード場にベンチや日よけシェルターが欲しいと要望がありました。練習を見る保護者の方が立ったままでいるのは疲れるためベンチが欲しい、また、これから夏に向けて、パラソルのような日よけシェルターが欲しいということです。固定式のベンチは1つ設置すると約20万円なので、他の施設で使用していない移動式のベンチを5月19日から置いています。日よけシェルターは1つ設置すると約50万円です。スケートボード場北側の大きな芝生広場を公園化する計画が進んでいるので、その際に、公園とスケートボード場を一緒に日よけできるシェルターを共用で設置しようと考えています。

(5) その他

6月の主な予定について、資料に基づき報告しました。6月25日に予定されていた町子ども会球技大会は、コロナの関係で中止になっています。

次回の教育委員会は、6月17日(金)の総合教育会議終了後に開催します。

4、報告事項

〈学校教育課〉

(1) 損害賠償訴訟について

資料に基づき報告しました。令和3年12月24日に原告が控訴し、令和4年4月20日に大阪高等裁判所で弁論が行われ、この日で弁論が終結しました。次回は6月29日に大阪高等裁判所で判決が出る予定です。

(2) トライやる・ウィークについて

資料に基づき報告しました。中学2年生が体験学習を行うトライやる・ウィークは6月6日~10日までの5日間の予定で実施します。5月9日に福崎町トライやる・ウイークの推進協議会と指導ボランティア会議を開催し、今年度の活動内容について確認しました。5月9日現在の受入事業所は57事業所で、東中学校88人、西中学校86人の合計174人全員が参加する予定です。

(3) 遠野市との児童交流事業について

資料に基づき報告しました。平成30年度と令和元年度に実施したあと、コロナ禍で令和2年度と3年度は中止しましたが、今年度は実施する予定です。

対象児童はこれまで同様に、小学校6年生15人で、8月28日(日)から30日(火)の2泊3日です。福崎町を8時に出発し、伊丹空港から花巻空港に12時5分着、帰りは花巻空港を16時に出発に出発し、福崎町に19時30分頃着く予定です。交流概要については現在調整中です。参加費用は児童一人につき2万円程度としています。引率者は5人で、教育長と小学校長代表1人、教諭1人、養護教諭1人と学校教育課1人です。現在各学校で申し込み中で、期限は5月31日(火)までです。申し込み締め切り後、これまでと同様に公平公正に抽選を実施して参加児童を決定した

いと考えています。抽選会は6月20日(月)午後7時からエルデホールで行います。

(4) 新型コロナウイルス感染症関連について

令和2年度以降の感染状況について、資料に基づき報告しました。

令和2年度中の陽性者は、小中学校で3人、幼児園で1人でした。令和3年度中の陽性者は、小中学校で95人、幼児園で52人となっています。令和4年度は4月中の濃厚接触者は27人、陽性者は13人。5月は25日までの集計で、濃厚接触者が19人、陽性者が27人です。

学級閉鎖等は、西中学校の3年生と2年生を5月7日から10日までの4日間学年 閉鎖をしました。また、田原幼児園3歳児ぶどう組を5月14日から17日まで学級 閉鎖、田原幼児園5歳児ゆず組を5月17日から20日まで学級閉鎖にしました。幼 児園については、家庭で保育ができない方はお預かりするという対応をしています。

学校行事等では、西中学校の修学旅行を5月10日から12日まで予定していましたが延期しました。10月2日から10月4日の日程で実施予定です。東中学校の修学旅行は予定通り実施することができました。

(5) 入札結果について

資料に基づき報告しました。田原小学校トイレ改修工事は、一般競争入札で3者で執行しましたが、3者とも失格で不調となりました。今後6月に改めて入札を行い、6月議会で議決をいただき夏休みを中心に工事を行いたいと考えています。

福崎西中学校トイレ改修工事は、一般競争入札で3者で執行しました。(株)ハマダが税込み127,457,000円で落札しました。6月議会に契約議案を提出します。

福崎東中学校トイレ改修工事は、一般競争入札で3者で執行しました。(株)ハマダが税込み110,000,000円で落札しました。6月議会に契約議案を提出します。

小中学校トイレ改修工事の工事監理業務委託は、田原小学校、西中学校、東中学校のトイレ改修工事の工事監理業務委託を行うものです。指名競争入札で8者で執行し、 (株)環境設計が税込み4、510、000円で落札しました。

小学校トイレ改修工事の工事実施設計業務委託は、来年度に予定している高岡小学校、福崎小学校南校舎、八千種小学校のトイレ改修工事の実施設計を行うものです。 指名競争入札で7者で執行し、(株)環境設計が税込み4,895,000円で落札しました。

(6) その他

6月定例議会提出議案について、入札結果で説明した福崎西中学校、福崎東中学校のトイレ改修工事の工事請負契約を、それぞれの学校ごとに議案の提出を予定していることを報告しました。

(桑谷委員) 損害賠償訴訟は1審は長くかかりましたが2審は意外と早く判決が出るようですね。

(大塚学校教育課長)弁護士に聞くと、相手側から新しい事実が示されなかったため に弁論が1回だけになったようだと聞いています。

(中田委員)新型コロナウイルスについて、今は陽性者が何人出たら学級閉鎖になりますか。

(髙橋教育長) 県教委は、一つのクラスで2人以上としていますが、福崎町の教育委員会としては、2人かつクラス内で感染する恐れがある場合は学級閉鎖にしようと決めて

います。2人出らすぐに学級閉鎖ではなく、その2人がクラスの中で感染したような場合は感染が広がる恐れがあるため学級閉鎖にしますが、それぞれ家庭内などクラスに関係ない場合は感染が拡大する恐れがないので、2人以上になって学級閉鎖をしない場合もあります。確認すると市川町も神河町も同じ方針でした。

(西村委員)入札の不調はあまり見たことがありませんでした。

(大塚学校教育課長) 最低制限価格というものを決めているので、それを下回ってしま うと失格になってしまいます。

〈社会教育課〉

(1) 三木家指定管理の事業報告について

資料に基づき報告しました。令和3年度は初めて1年間を通した指定管理となりましたが、コロナによる緊急事態宣言やまん延防止措置の影響で、年間利用者は623人となりました。収支差引額の年間合計は、約316万円の黒字となっていますが、収支差引額から借入金返済や修繕、退去の際の収去積立金を差引いた合計額は、約198万円の赤字と報告を受けています。

(2) 地域文化財総合活用推進事業について

資料に基づき報告しました。令和4年度は、国が大きく補助金の上限をあげた形で募集通知があり、令和4年1月19日付文書で各自治会及び保存会にお知らせしたところ、後継者養成は2団体、用具等整備は10団体から申請がありました。両事業で86,436,800円の要望額に対し、国から61,876,000円の配分の内示がありました。採択率は75.8%です。4月8日に開催した文化遺産活性化実行委員会で、各団体への配分額を決定しました。

(3) さるびあドームの早朝利用について

現在、さるびあドームは、各種イベントやグラウンドゴルフ等のスポーツに広く利用がありますが、これから暑い季節に向かう中で、6時~8時30分の早朝の時間帯を試験的に期間限定にして無料で利用できる期間を設けたいと考えています。期間は、6月1日から9月11日とし、利用希望がどれくらいあるかを把握するために、申込は必要ですが使用料は無料とします。利用開始まで期間がないため、チラシを拡大して第一体育館及びさるびあドーム入口に掲示し、周知を図ります。

さるびあドームの利用については、住民の方から町関係団体の利用方法について要望をうかがっています。7月~9月の夏の暑い時期は、さるびあドームの午前中の利用希望者が増えるため希望通りに予約ができない場合がある一方で、老人大学等が前もって年間予約している状況があります。一般の利用者は2か月前から並んで予約の受付をするのに、老人大学等は町の関係機関とはいえ1年まとめて予約しており、優先的に予約を確保する対応はおかしいとのご意見です。この点については、これまでの経緯と利用状況を調査・確認しながら、今後の施設利用の在り方を検討しているところです。

(4) 今後の予定

資料に基づき報告しました。

(桑谷委員)「NIPPONIA播磨福崎 蔵書の館」の利用人数についてコロナのことがあるので多いのか少ないのか判断できないが、返済等差し引くと赤字になるので、今年どのように健闘していくか注目して見ていかないといけないと思います。昨年12月に宿泊者のツアーを企画されて應聖寺に来られた方もいました。

(西村委員)減価償却がどのくらいあるか、元金が分からないのでなんとも言えませんが、減価償却費が少しずつ減っていく目途があればマイナスも減るのかなと思いました。

(木ノ本社会教育課長)指定管理は㈱PAGEですが、実際に運営しているのは㈱レックです。㈱PAGEの収入は㈱レックからの家賃になります。

(桑谷委員) 月ごとの家賃が大幅に違うのはなぜですか。

(木ノ本社会教育課長)定額の固定費と収益割合によって決定しているので、月ごと に金額が違っています。

(西村委員) 地域文化財総合活用推進事業の募集は各区に周知が図れていますか。

(木ノ本社会教育課長)国の補正予算で急遽補助金が付いたため、1月19日に各区長と各保存会全てに文書でお知らせしています。

(髙橋教育長)さるびあドームの現在の申請は、体育館の内規によると町が主催する団体、スポーツクラブや体育協会、老人大学は減免になります。そして、減免団体は年間予約ができるとなっています。老人大学ではない、自治会の老人クラブは毎月申請しないといけないので、不公平だという意見が出ています。現在、体育協会やスポーツクラブ、学校も含めて町が主催する団体も全て、減免はしますが毎月予約してもらうのが良いのか、譲り合って使用していくのがいいのか検討中です。特に夏場は暑いのでさるびあドームを使いたいと思っても予約が埋まってしまっています。そのため、試験的に早朝利用を実施してみます。

予約方法について協議している最中ですので、なにかご意見あれば教えていただき たいです。

(木ノ本社会教育課長)年間予約の申し込み案内については、各自治会の区長・体育協会の14団体・スポーツ少年団10団体・スポーツクラブの5団体に、年間の事業計画が決定していれば年間予約するという扱いをしています。昨年末に文書で、1月22日までに使用料の減免申請書と合わせて施設の使用申請をするように案内しています。

(桑谷委員) 各区の老人会で活動している方は、各区長を通じて年間予約ができるということですか。

(木ノ本社会教育課長)区長が申請者として使用申請を行えば年間予約ができると思います。

(髙橋教育長) 皆が仲良く気持ちよく使えるのが良いので、その調整をしています。

5、閉会

以 上

署名委員 桑谷祐顕

署名委員 西村照明